

環境維持, 作業療法における持続可能な実践 Position Statement on Environmental Sustainability Sustainable Practice within Occupational Therapy 2012

本文書の目的についての声明

この文書は, 世界作業療法士連盟(WFOT)の環境維持のポジションを示す。作業療法士が, 作業と作業遂行を中心に据えた中核的役割を担い, 専門職における環境維持に向かってクライアントや地域と協働して働くことは, 極めて重要である。

作業療法士にとってのチャレンジは, 環境的に持続可能なよい状態を促進しながら, 人間発達を可能にすること¹, 個人のよい状態を可能にすることである。これは, 地球規模の問題に作業療法実践が取り組む新たな機会を提供する。

とるべきポジションについての声明

地球の気候変化の影響²は, 人間のよい状態にとって大きなチャレンジとなっている³。WFOTは, 気候変化, 地球の健康, 持続可能な発展の間の相互関連性を認める。経済, 社会, 環境の議論すべき議題として, 未来世代の人々のニーズを充足する能力を犠牲にすることなく, 世界の人々の現代的日々のニーズを充足することを取り上げていかなければならない⁴。

WFOTは, 人間により起こっている地球環境の変化, 限りある自然資源の過剰使用, 生物多様性の減少, 人口増加, 不平等な富の配分といった人口統計学的傾向が, 環境維持を危機にさらしていると認識している。WFOTは, 作業療法士や作業療法学生に対して, こうした大きな地球的問題の解決に参加するために, 作業や作業遂行の専門技能や知識を使うことを奨励する。

WFOTは, 環境維持が人間のよい状態のすべての側面をサポートするという見方⁵に賛同する。よい状態のすべての側面とは, 基本的な物質的満足, 選択と行動の自由, 健康, 安全, よい社会的人間関係である。

WFOTは, 次のような地球の健康の価値について行動するという地球的視点⁷を採用することをサポートする⁶。

- 相互依存性: すべての人は平等に価値があり相互に関連し合っている。お互いに学び合うことができ, 相互に尊重し合い, 相互に利益を得ながら交流し合うことができる。
- 自立性: 人は自分のアイデンティティに基づいて, 自分が価値を認める生活を送ることができる。
- 権利: 健康は人間の権利であり, 公正(justice), 透明性, 責任(accountability)の概念が組み込まれている。

作業療法にとっての論点の重要性についての声明

WFOTは作業療法士に, 継続可能なやり方で, すべての人々が個人的な作業目的を達成していく社会を創造するために, 個人や地域と一緒に取り組むことを求める。

作業療法士は, 持続可能な実践を含む作業遂行について, 実践モデルを再評価したり, クリニカルリーズニングを拡大することを奨励される。

WFOT 災害準備と対応(Disaster Preparedness and Response)プロジェクトは, 環境ニーズへの適応について, 自分たちの実践を焦点化するような気候変化の重大なネガティブな影響を経験している国々の作業療法士をサポートする。同様に, WFOTは, 環境的に持続可能な作業遂行やライフスタイルを促進するような持続可能な生活を, より一層していくことを望むクライアントと共に作業療法士が取り組んでいくことを奨励する⁸。

社会にとってのポジションの重要性についての声明

持続可能性の見方を組み込んでいくことは, 環境的に持続可能なビジョンに向かい, 公平で健康的な社会に向かって, 作業療法が重要な役割を担うことを可能にするだろう。

作業療法にとってのチャレンジと戦略

- 教育は, 環境文化の変化を創造する最強の手段の一つとされている⁹。新しい教材が開発されることが提案されている。
- 持続可能な作業遂行や作業療法実践に関連する基礎となるエビデンスが出現するよう発展していくために, 研究が必要である。新しい研究のパートナーが, 異なる分野や会員国間で必要となる。
- 各国の協会は, 環境的に持続可能な最良の実践の原則をサポートすることができる。それは, 自分た

<https://www.wfot.org/resources/environmental-sustainability-sustainable-practice-within-occupational-therapy> (2019年11月22日 吉川ひろみ・訳)

ちの国の環境, 社会, 経済的状況に依存する。各国の協会は, 環境的に持続可能な最良の実践の例を共有するよう奨励される。

結論

この声明書は, 現在の地球規模のチャレンジが, 環境的に持続可能な実践に作業療法士がしっかり取り組んでいく理由をどのように提供するかを説明する。

この文書は, 2012年3月, 台湾での WFOT 会議で承認された。

文献

1. Nussbaum, M.C. (2003) 'Capabilities as fundamental entitlements: Sen and social justice', *Feminist Economics*, 9(2/3), p.33-59.
2. Intergovernmental Panel on Climate Change. (2007) *Climate change 2007: The physical science bases: Summary for policy makers*. Geneva: IPCC Secretariat.
3. UCL Lancet Commission. (2009) 'Managing the health effects of climate change', *The Lancet*, 373(9676), p.1693-1733.
4. World Commission on Environment and Development. (1987) *Our Common Future: Brundtland Report*. Oxford: Oxford University Press.
5. Millennium Ecosystem Assessment. (2005) *Ecosystems and Human Well-Being: Current State and Trends: Findings of the Condition and Trends Working Group*. Hassan R, Scholes R and Ash N (Eds). London: Island Press.
6. World Federation of Occupational Therapists (WFOT). (2006) *Position statement on human rights*.
7. Crisp, N. (2010) *Turning the world upside down: The search for global health in the 21st century*. London: Royal Society of Medicine Press.
8. Dieterle, C. (2009) *Green Lifestyle Redesign®: A wellness program for environmental sustainability*. Poster session presented at the 89th Annual Conference of the American Occupational Therapy Association, Houston, Texas, 23-26 April 2009.
9. Orr, D. (2009) *Down to the wire: Confronting climate collapse*. Oxford: Oxford University Press.